

県北の高校の初任者3名(英語、家庭、商業)が、本校で研修を受けました。

○3名は、授業参観、教科の研究協議、清掃や部活動見学などを行いました。採用後半年が経過し、それぞれが頑張っているという印象を受けました。「初任者に期待すること」として、

- ・一期一会(出会いを大切に) ・啐啄同時(時機を得た取組を)
- ・切磋琢磨(教師同士、生徒と教師などお互いに励まし磨く)

を心掛け、生徒と共に感動を味わいながら、常に自らを磨き続け、生徒のために最善を尽くす教師になってほしいなどを話しました。

話をしながら、何年経っても、教師は常に反省を繰り返し、改善・向上をしていかねばと思いました。



2年生環境美化委員15名が放課後、学校周辺のゴミ拾いをしました。・・・21日(月)



○手に火ばさみとバケツを持って、奉仕作業を約1時間行ないました。学校周辺(通学路)に、多くのゴミが投げ捨てられています。タバコの吸い殻、紙パック(その中には、明らかに本校生が捨てたと思われるものもありました。・・・残念)、空き缶、ペットボトルなどなど。バケツに入り切らないぐらいでした。本校周辺を「ゴミ0」にしたいものです。高校生は勿論、大人も子どももゴミを捨てない、ゴミを見つけたら拾うことを常に心掛けたいものです。
※交差点付近にはタバコの吸い殻が多い。マナーを守ってほしい。

富島高校が準優勝!・・・全国商業高等学校生徒研究発表大会

○九州大会で優勝の鳥栖商業高校(佐賀県)が全国大会でも優勝し、九州大会の1・2位がそのまま全国の1・2位となりました。いかに九州生徒研究のレベルが高いのかを示す結果になったようです。

- ・鳥栖商業:鳥栖商アプリ開発プロジェクト(スマートフォン)
- ・富島:「地域貢献」口蹄疫、大震災からの復興がテーマ

※27日(日)の宮崎日日新聞にも掲載されています。

大会を視察された先生からのコメント(研究発表への取組のために)

- ・日頃から社会・経済問題に関心を持つ・「本当の学び」の場に
- ・「ドキドキ、ワクワク」探究心を高める

・農業クラブの発表が参考になるのではないかな・・・農商工連携にもつながると考えられる。



九州大会での富島高校の発表

自転車は施錠と点灯をしっかりしてほしいです。・・・巡回の警備員の方からの注意

○毎日、本校近くの警備会社から、ペアで自転車に乗って、学校近辺の市内を巡回してくださっている警備員の方がいらっしゃいます。その方々に、特に、本校生について、注意しておくことはありませんかと聞きました。次の2点を指摘されましたので、注意をお願いします。

- ・買い物や食事などに行った際に、施錠していない自転車が多く見受けられる。(施錠は必ず)
- ・無灯火の自転車で坂道を下って来るなど、非常に危険である。(早めの点灯を心掛ける)

☆12月は「飲酒運転根絶運動」期間です。忘年会のシーズン。お互いに注意し合いたいものです。

新体操男子団体が、全日本体操選手権大会で、5位入賞しました。・・・20日(日)

○社会人、大学も参加した大会で、高校としては見事3位入賞でした。来春の全国高校選抜大会に向けて、新チームが幸先のいいスタートを切ったと言えるでしょう。今後の活躍に期待します。

(優勝)青森大学 (準優勝)花園大学 (3位)井原高校:岡山県 (4位)青森山田高校

☆26日(土)18:00~小林市民体育館で、恒例の新体操演技会が開催されました。多くの新体操ファンが、本校生の演技などを楽しみました。その様子は、本校HPに掲載しています。

○師走も、もうそこまで来ています。明日29日(火)から4日間、2学期末考査です。先週は、職員室前の机で勉強している生徒を多く見かけました。準備万端で試験に臨んでほしいと思います。

PTA 研修で都城市の住友ゴム工場と南九州大学を視察しました。・・・24日（木）



住友ゴム工場管理棟前で

○保護者7名、教員5名の合計12名の参加でした。身近な所に、世界的で大規模な工場があることを知りました。本校からも毎年2・3名が就職しています。また、南九州大学の施設・設備の良さにも驚きました。とても有意義な研修でした。



環境園芸科実習農場 温室前で

＜住友ゴム工場＞ 地域に貢献し、愛される工場として、緑豊かな環境と調和した事業活動を推進

- ・東京ドームの6倍の敷地面積（工場建物内を見学するだけでも、2km以上歩く広さ）
- ・従業員1600名 ・生産能力・・・月産9350t（新ゴム量）、日産4万7500本のタイヤ
- ・タイヤ年間総生産量1540万本 約63%を北米などの海外に輸出している。
- ・勤務は3交替制 1直：6:50～14:45 2直：14:35～22:30 3直：22:20～7:00
- ・埋立て廃棄物0%を達成。環境に配慮した工場。 ・地域とのコミュニケーションを大切にする。
- ・海外にも工場があり、海外派遣されるためには、高校時代に英語力を付けておく必要がある。

＜南九州大学＞ 地元に貢献、全国で輝き、世界へ羽ばたく、学生たちがいる。

- ・都城キャンパスには、環境園芸学部と人間発達学部（子ども教育学科：小学校教諭）がある。
- ・宮崎キャンパスには、県高栄養学部（管理栄養学科、食品健康学科）と短大がある。
- ・施設、設備が素晴らしい。 ・環境園芸学科には、24棟の温室がある。 ・地域と連携
- ・学生たちがよくあいさつし、爽やかでした。それぞれの目標に向かって頑張っているようです。

☆PTA研修視察の詳しい様子は、本校HP上で掲載中です。もっと多くの参加がほしいでした。

細野中学校で、出前講座が行なわれました。・・・25日（金）3・4限目



福祉科の出前講座

○中学3年生は、12月には、志望校を決定するための面談が行なわれます。その直前に、細野中学校で、最終確認のために、各自が志望する学科の講座を受講。本校は、機械・電気・商業・福祉の講座を行ないました。生徒たちは真剣そのものでした。ぜひ、頑張って本校を受検し、入学してほしいですね。



機械科の出前講座

本校正門前の国道268号線T字路に、念願の信号機が設置されます。

○朝バスを降った本校生や地域の方々が、交通量が多いため、国道を横断するのに苦労していました。数年前から、ここの横断歩道に信号機を設置してほしいとの要望を出していたのが、ようやく叶いました。これで、歩行者みんなが苦労することなく横断できるでしょう。また、自転車も横断の必要がある場合は、ここかベスト電器の信号機のある所で横断し、斜め横断で自動車に迷惑をかけたり、事故に遭ったりしないように心掛けたいものです。

小林高校90周年記念式典が行なわれました。・・・27日（日）



○校訓「立志鍛錬」（青少年の志は純粋に高くあり、自らの清らかさと厳しさで鍛える）の下、小林高校は、勉強に部活動に打ち込み、数々の実績を上げてきています。池内校長が、「90周年を機に、これまでの歴史と伝統の重みを再認識しながら、更に未来に向かって、力強く確実に歩を進め、本校ならではの教育に精進しなければならない。」と述べられました。秀峰の10周年を思いながら、本校と小林高校の2校が共に、生徒たちのために頑張っていかなければ

生徒代表誓いのことば（生徒会長） ばならないという思いを強くした式典でした。

